2026 年 11 月 18 日
オリックス株式会社

リクルート HD と「まなび分野」の譲渡契約を締結
～OQCI ファンドによる初のカーブアウト投資を通じて事業成長を支援～

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：髙橋 英丈）は、このたび、当社がサービスを提供するプライベートエクイティファンド「OQCI Fund LP」（以下、「OQCI ファンド」）の子会社である OQI02 株式会社が、株式会社リクルートホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 Chief Executive Officer：出木場 久征）と、同社の「まなび分野」の譲渡契約（以下、「本契約」）を締結しましたのでお知らせします。今後、必要となる許認可の取得などを経て、OQI02 株式会社が対象事業を承継する予定です。

「まなび分野」は、オンライン学習、進路情報、学校向け教育支援など、学びに関するサービスを提供しています。オンライン学習では、小中高校生・大学受験生・社会人向けに有料の「スタディサプリ」を展開しています。進路情報では、大学・短期大学・専門学校などを顧客に、「スタディサプリ進路」を通じて高校生の進路選択を支援しています。学校向け教育支援では、高校などに「スタディサプリ」を提供し、学習コンテンツや学習管理、到達度テストなどを通じて、生徒の学習と教師の指導を支援しています。「スタディサプリ」は、全国約 2,500 校の高等学校をはじめとする教育現場で導入実績を重ねてきた、国内有数の学習サービスです。

教育分野では、学習・進路選択の多様化やデジタル技術の進展を背景に、一人ひとりに応じた学習支援や、教育現場の効率化につながるサービスへのニーズが高まっています。本件では、OQCI ファンドとして初となるカーブアウト投資により、「まなび分野」を独立した経営体制へ移行します。承継後の「まなび分野」では、市場環境に応じた迅速な意思決定のもと、事業が生み出す収益を成長投資に機動的に活用します。また、学校ネットワークや教育コンテンツ、データなどの事業基盤を生かし、既存サービスの高度化や利用拡大、新たなサービスの開発に取り組みます。オリックスは、事業投資や事業運営で培った経営管理、人材採用、営業、事業開発などの知見を生かし、独立した経営体制への円滑な移行と事業の自律的な成長を支援します。

オリックスは、第三者資金を活用したアセットマネジメント事業の強化を、今後の重点施策の一つと位置づけています。
今後も当社は、事業投資分野における第三者資金の活用を進め、投資機会の拡大を図るとともに、これまで培ってきた経験や専門性を生かし、投資先企業の持続的な成長と企業価値向上を支援してまいります。

以　上

＜報道関係者からのお問い合わせ先＞
オリックス株式会社　グループ広報・渉外部　TEL：03-3435-3167

■譲渡対象事業概要

スタディサプリ

対　象　事　業	株式会社リクルートホールディングスの「まなび分野」
対象事業開始年	進路事業：1970 年／教育事業：2012 年
事　業　内　容	進路事業（「スタディサプリ進路」など）および教育事業（「スタディサプリ」など）。オンライン学習、進路情報、学校向け教育支援などのサービスを通じて、小中高校生・大学受験生・社会人の学習、高校生の進路選択ならびに学校における生徒の学習と教師の指導を支援。

■OQCI ファンドの投資実績

案件	投資実行年	投資先
第 1 号*1	2026 年	日本情報産業株式会社
第 2 号（本件）	2027 年（予定）	リクルート HD「まなび分野」

※1 2026 年 5 月 21 日付リリース：OQCI ファンド、第 1 号案件として「日本情報産業」へ投資